

おんがく

えいご

相性がいい!

一緒に学ぶと効果的です!



© M.Okubo

「聞く力」が双方で伸びる!

ヤマハ音楽教室では音程だけでなく、アーティキュレーションやニュアンスなど音楽をまるごと捉えることのできる「音感」を育てます。ヤマハ英語教室では、日本語にない英語の音を聞き分けたり、英語特有の言語リズムを習得します。「聞く力」が備わったヤマハ生だからこそ、両方のレッスンの効果が高まります。

英語には日本語にない音がある

- 破裂音“B”と摩擦音“V”の違いがある。
例 best ⇔ vest
- 日本語では同じ「ア」で表せる音も英語では複数の違う音に区別される
例 study
 cat
 father など



同じ学習スタイルだから、無理なく、楽しく、正しく力をつけることができる

ヤマハ音楽教室もヤマハ英語教室も、伸びる力を伸ばす時期に最適なアプローチで伸ばす「適期教育」の考え方のもと、レッスンカリキュラムや教材が作られています。たとえば3歳児なら、マネっこが得意な3歳児の特性を生かして、音楽教室も英語教室も、先生のマネをし、からだ全体で、音楽の諸要素や英語の正しい言語リズムを学んでいきます。



小学校に通い始める1年生なら、音楽教室では耳から学んだ音楽を、本格的に楽譜など視覚で捉えたり、アレンジする応用力を育て、英語教室では、耳から学んだ英語の意味を自ら理解し、会話の幅を広げ応用力を育てていきます。

同じ教室だから安心

毎週通う同じ教室だから、顔見知りのスタッフや先生も多く、子どもたちも慣れていて安心です。



© M.Okubo

音楽教室も英語教室も、ヤマハが最も大切に考えていることは…
子どもたちが音楽や英語を使って、自分の意志や気持ちを表現できる姿勢と能力を育てることです。